

「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」

水車・ポンプ水車の理論とトラブル事例、対策（振動・キャビテーション壊食・土砂摩耗）

地球温暖化対策として再生可能エネルギーの活用が進められる中で、水力についてもCO₂を排出しない電源として注目を集めている。しかしながら、近年は国内における新規開発地点が減少したことから、既設発電所の劣化低減対策や、老朽化した発電所の一括改修などにより延命化を図り、クリーンな水資源を継続的に有効活用する努力が中心となっている。特に、既設の水力発電所は、経年機器を丁寧な保守管理を行うことが第一義となっている。また、これらの発電所の大規模設備更新時には、最新の設計技術を活用した効率向上に伴う増出力や、水車、発電機および補機を一括して設計も含めて近代化する一括更新も実施されている。

そこで本セミナーでは、水車・ポンプ水車の基礎知識「理論と特性」を説明した上で、水車共通の破損要因となっている「キャビテーション壊食の事例、理論、対策」、「土砂摩耗の発生メカニズムと低減対策」、「近年水力発電プラントで発生した重大事故事例の紹介・解説」を行う。

日時：2014年4月18日（金） 9：30～17：20

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス 62号館W棟1階大会議室（東京都新宿区大久保3-4-1）

参加費：会員30,000円、非会員40,000円、学生5,000円（税込・テキスト含む）

定員：60名

協賛予定：（公社）日本プラントメンテナンス協会、（一社）日本機械学会、（一社）日本電気工業会、（一社）火力原子力発電技術協会、（一社）配管技術研究協会、（社）日本バルブ工業会、高圧ガス保安協会、（一社）日本鉄鋼協会、（公社）石油学会、（公社）日本船舶海洋工学会、（公社）化学工学会、石油化学工業会、（一社）日本計装工業会、（公社）腐食防食協会、（社）日本水道協会、（公社）、日本ガスタービン学会

（順不同、予定）

【プログラム】

日時	題目	内容	講師（敬称略）
9:30 ～11:30	理論と特性	ターボ機械協会発刊「ハイドロタービン」の「理論と特性」を基礎に、計画・設計・補修業務への応用を目指し、考え方や要点を実例とともに紹介する。	宮川 和芳 早稲田大学
【 昼 食 】			
12:30 ～14:00	キャビテーション壊食	キャビテーションによる壊食の事例、理論、対策、補修方法などを紹介する	谷 清人 日立三菱水力(株)
14:10 ～15:40	土砂摩耗対策	土砂摩耗の発生メカニズムと低減対策などを紹介する	井筒 研吾 富士・フォイト hidro(株)
15:50 ～17:20	水車・発電機の主要部位の破損、補修、対策例の紹介	近年の水力発電所の重大事故事例の紹介と解説	安田 正史 電源開発(株)

※プログラムは都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

- ・ 申込方法：EmailまたはFAXで、①参加者名、②連絡先住所・電話番号・Email、③社名（学）所属、④会員／非会員の別を明記の上お申し込み下さい。お申し込み後請求書と受講票を郵送します。
 - ・ 参加費は事前に、銀行振込にてお支払い下さい。
 - ・ 振込銀行：みずほ銀行 駒込支店 普通預金 1142994 一般社団法人ターボ機械協会
 - ・ 申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会事務局
(TEL：03-3944-8002、FAX：03-3944-6826、E-mail：turbo-so@pop01.odn.ne.jp)
 - ・ 申込期限：定員になり次第締切ります。申込後のキャンセルはお断りしております。
- ※ ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。
「本セミナーのターボ機械協会CPDポイントは中級6ポイントです。」

宛先 : Fax. 03-3944-6826 一般社団法人ターボ機械協会 受付係
(〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26、
Tel: 03-3944-8002、E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp)

ターボ機械協会 第113回セミナー (平成26年4月18日 金曜日)

「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」参加申込書

参加者ご氏名	① ② ③ ④ ⑤
連絡先住所 TEL E-MAIL	(〒 -) TEL : E-MAIL :
会社名・ご所属	会社名 : ご所属 : ① ② ③ ④ ⑤
会員・非会員	会員 o r 非会員 (いずれかに○をつけてください)

上記 名の参加を申し込みます。